

東北復興支援プロジェクト「ツナグ。」

1. 事前学習

東北視察を行うメンバーを中心に、山口県で調べられる東日本大震災についての現状や被害状況、防災等についての事前学習を各自調査し、メンバー内で情報を共有した。

その中で、具体的に現地でどういったところを視察し、何を学びたいのかを話し合った。

2. 東北視察 (9/22~25)

【1日目】

視察拠点 (宮城県)

南三陸町	南三陸町旧防災庁舎 南三陸さんさん商店街 (復興商店街) 南三陸復興まちづくり情報センター
気仙沼市	海岸線 市内散策

夜にはメンバーでグループワークを行い、事前学習と現場の GAP についてや新たに想ったことなど、1日の振り返りを話し合った。



【2日目】

視察拠点 (宮城県)

陸前高田市	奇跡の1本松周辺 道の駅 高田松原 東日本大震災追悼施設 復興まちづくり情報館
-------	--

大船渡市	吉浜 市内散策
釜石市	市内散策

【3日目】

岩手県庁総合防災室訪問→八重樫氏に当時の様子、現在の岩手県の様子を伺う

岩手県立大学学生ボランティアセンター訪問

陸前高田で電気屋を営む吉田氏に当時の様子を伺う



【4日目】

視察拠点（宮城県）

石巻市	日和山公園 がんばろう！石巻看板等 女川町周辺
-----	-------------------------------

特定非営利法人 TEDIC（テディック）訪問→代表理事門馬氏から石巻についての現状等を伺う

3. 今後の展望

今回の視察により持ち帰ったそれぞれの想いを行けなかったメンバーに伝え、今後、県内において何ができるのかについて話し合いを進める。東北視察からの学びを防災と絡めながら伝えることに重点を置いていき、学生の意識向上にもつながればと思う。これらのことを踏まえ、12月に行う(予定)防災セミナーに向けて話し合いを進めていく。

